

2011 **2/15**

きらり伏見

市民しんぶん伏見区版

水と緑と温もりでひらく都市—伏見

区役所ホームページアドレス <http://www.city.kyoto.lg.jp/fushimi/>

「伏見区まちづくり交流パビリオン」開催

伏見区では、地域コミュニティの振興を図るため、区民の皆様が精力的に取り組まれているまちづくり活動を助成する「伏見区まちづくり支援事業助成金制度」を設けています。今年度助成対象団体の皆様から1年間の活動成果を報告していただくとともに、地域における様々な取組をされている団体相互の交流の場として、下記のとおり「伏見区まちづくり交流パビリオン」を実施します。

伏見区がより住みよく魅力あふれるまちとなるよう、会場で一緒に考えてみませんか。

日時 2月20日(日)13時～16時(開場:12時30分～)

会場 伏見区総合庁舎4階大会議室

内容 第1部:まちづくり支援事業活動報告会

事業名	報告団体
向島駅前まちづくり憲章推進事業	向島駅前まちづくり協議会
「環境の森」構想の推進	伏見楽舎
淀水域にアサザの育成による地域の交流	淀川水系水生生物を保護育成する会
淀城堀を中心とした地域の環境改善活動	淀駅周辺地域の将来を考える会



入場無料。予約不要。

昨年の報告会のような

第2部:伏見力推進シンポジウム ～皆でつくる すむまち伏見～

第2部では、平成23年1月に策定しました今後10年の伏見のまちづくりの指針となる伏見区基本計画についての周知を図るとともに、その新たな一歩を踏み出すために計画推進の根幹をなす市民活動の活性化を図るための方策について、「皆でつくる すむまち伏見」をテーマにシンポジウムを実施します。

問合せ まちづくり推進課(☎611-1144、☎642-3203、☎571-6135)

皆でつくる すむまち伏見

伏見区基本計画を策定しました

この度、平成23年度から10年間の区のまちづくりの基本方針となる「伏見区基本計画(愛称=皆でつくる すむまち伏見)」を策定しました。5回に及ぶ策定委員会での審議と住民円卓会議やアンケート、パブリック・コメントでの皆様のご意見を踏まえ、住みたい、住み続けたいと思える魅力あるまちを表す「水と緑と温もりのまち『伏見ですむ』」を将来像とし、その実現に向けた方向を示しています。

計画の実現には、伏見で住み、働き、活動するすべての人が、この将来像や方向を共有し、まちづくりを担う主体として行動することが大切です。共に手を携え、できる一歩から始めましょう。

計画の詳細は、きらり伏見3月15日号と同時配布の概要版でお知らせします。また、3月上旬頃から伏見区役所、深草支所、醍醐支所、神川出張所、淀出張所等で計画の本冊を配布する予定です。

問合せ 総務課(☎611-1295)

「伏見ですむ」3つのまちづくりの基本目標



伏見ですむ…山の緑や空や川が「澄み」わたり、人々が元気に「住み」、暮らしにかかわるあらゆることが区内で「済む」。

伏見区全域のまちづくりの取組目標

「伏見ですむ」ことの想いを実現するまちづくりを進めます。

- 循環型社会の要を担い、環境共生・低炭素社会の魅力をめざします
- 自然と歴史がいきづく地域の魅力を学び、発信します
- 伏見力を活かし、「新しい京都」のまちづくりを牽引します
- 地域のコミュニティが人を育み、すこやかな暮らしを支えるまちをめざします
- 安心安全で、人にやさしい便利なまちをめざします

地域別のまちづくりの取組目標

地域の特性を活かした「伏見ですむ」ことの想いを実現するまちづくりを進めます。

旧伏見市・竹田・桃山地域	“みんなが見たい、聞きたい、話したい”歴史がいきづく元気なまち	向島地域	“温もりとつながり”で支え合う安心と福祉のまち
下鳥羽・横大路・納所・淀地域	私たちがつくる 美しい水と歴史が輝くみんなが集うまち	深草地域	自然と歴史がまちを包み、まちが「ひと」を育む成熟のまち
久我・羽束師地域	多世代が住む 緑豊かな誰もが好きになれるまち	醍醐地域	みんなが参加し、地域で支え合う希望と期待が満ち溢れるまち